

(2) 訪問看護

★訪問看護とは？

看護師などがお住まいを訪問し、療養生活を送っている方の看護を行うサービスです。本人や家族の意思、ライフスタイルを尊重して、QOL（生活の質）が向上できるよう予防支援から看取りまでを支えます。

本人の健康状態もチェックし、一人ひとりの健康課題を早期に見出し、医師と連携して病気の発症や重症化を防止します。歯科医師や薬剤師、理学療法士、ケアマネージャーなどの他職種とも連携し、また、状況に応じてほかの在宅サービスも取り入れていきます。

The infographic features a central illustration of an elderly man with glasses and a brown jacket. Surrounding him are several thought bubbles containing common concerns of home nursing users. To the right, a green box lists the support services provided. At the bottom, a pink box details the 24-hour emergency response system, and a green bar contains the Q&A section header.

このような方は
ご相談ください

サポート内容

- ①医療処置の実施・相談指導
- ②運動・ストレッチ(リハビリ)
- ③終末期の看護
- ④介護の支援・相談/認知症の看護
- ⑤症状の観察
- ⑥入浴・洗髪・足浴・体拭きの介助
- ⑦床ずれの予防・処置
- ⑧薬のセット・管理

①チューブや医療器具をつけたまま退院したか心配…

②家でリハビリをしたい…

③家で最期を迎えたい…

④介護が大変で共倒れになりそう…

⑤家で療養したいが不安でいっぱい…

⑥家のお風呂に入りたいが自信がない…

⑦床ずれの予防や手当てはどうしたらよいのだろう…

⑧薬を忘れずに飲みたい…

安心 24時間 365日 対応

24時間の連絡対応体制を整えています。
ご契約いただいた利用者の皆様へ24時間いつでも看護相談に応じると共に、夜間・休日等の緊急対応を行っています。また、必要時は緊急訪問、臨時訪問致します。

Q & A -よくあるご質問-

★訪問看護を受けられる人は？

病気や障害のために、療養生活の支援を必要とする方。乳幼児から高齢者まで、主治医が訪問看護の必要を認めたすべての方が受けられます。

医療処置が必要な方や重症な方だけでなく、閉じこもりがちな高齢者で寝たきりになるおそれがある方（廃用症候群）、リハビリステーションや服薬指導が必要な方、認知症や糖尿病、リウマチ、パーキンソン病、慢性閉塞性肺疾患、心臓病、がん治療後などで在宅療養が必要な方も訪問看護を利用できます。

★訪問看護は誰が来てくれるの？

訪問看護ステーションに看護職員として在籍している保健師、助産師、看護師、准看護師が訪問します。訪問看護ステーションによって職種や人数は様々ですが、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が訪問看護のカテゴリーで機能訓練を行うこともあります。